



2020年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月14日

上場会社名 U U U M株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3990 URL https://www.uuum.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 鎌田 和樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室担当 (氏名) 渡辺 崇 (TEL) 03-5414-7258
 四半期報告書提出予定日 2020年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第3四半期の連結業績(2019年6月1日~2020年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	16,767	24.3	1,023	2.7	1,019	2.1	520	△15.9
2019年5月期第3四半期	13,493	69.4	997	117.2	997	123.8	618	140.4

(注) 包括利益 2020年5月期第3四半期 520百万円(△15.7%) 2019年5月期第3四半期 618百万円(140.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第3四半期	27.04	25.64
2019年5月期第3四半期	33.43	30.69

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式を1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第3四半期	8,223	3,509	42.6
2019年5月期	6,305	2,840	45.0

(参考) 自己資本 2020年5月期第3四半期 3,499百万円 2019年5月期 2,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年5月期	—	0.00	—	—	—
2020年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日~2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	11.5	950	△23.8	940	△24.6	400	△55.0	20.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年4月14日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年5月期3Q	19,537,980株	2019年5月期	18,916,620株
2020年5月期3Q	一株	2019年5月期	一株
2020年5月期3Q	19,244,231株	2019年5月期3Q	18,499,491株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、新型コロナウイルスの世界的な流行により、足元の消費マインドは国内外で大きく低下しており、先行きは不透明な状況であります。

当社グループは、クリエイターサポートサービスを主たるサービスとして展開しておりますが、国内の端末別インターネット利用状況を見ると、スマートフォンの保有率が2018年10-12月で64.7%となり(総務省2018年「通信利用動向調査」)、スマートフォンの普及や通信インフラの発達に伴い、これまで以上に動画の視聴機会が増えております。

このような事業環境のもと、新たなクリエイターの獲得や育成、クリエイターを活用したプロモーションビジネスの拡大など、事業基盤の強化に努めるとともに、チャンネル運営、イベント、グッズといった新規事業の更なる拡大にも注力してまいりました。

こうした取り組みに加え、動画広告市場が拡大したことに伴うアドセンス収益や広告収益の増加が寄与し、当第3四半期連結累計期間において、売上高16,767,029千円(前年同期比24.3%増加)、営業利益1,023,711千円(前年同期比2.7%増加)、経常利益1,019,270千円(前年同期比2.1%増加)となりました。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため一部のイベントを中止したことによる損失、および本社移転に伴う一時費用を、特別損失として計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は520,296千円(前年同期比15.9%減少)となりました。

なお、当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、8,223,176千円となり、前連結会計年度末に比べ1,917,408千円増加いたしました。

流動資産は5,596,492千円となり、前連結会計年度末に比べ886,765千円増加いたしました。この主な内訳は、現金及び預金が394,890千円、受取手形及び売掛金が308,353千円増加し、仕掛品が168,230千円増加したことによるものであります。

固定資産は2,626,684千円となり、前連結会計年度末に比べ1,030,643千円増加いたしました。この主な内訳は、投資その他の資産が886,316千円、有形固定資産が164,442千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は4,713,380千円となり、前連結会計年度末に比べ1,248,026千円増加いたしました。この主な内訳は、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が959,901千円増加し、未払法人税等が219,507千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、3,509,796千円となり、前連結会計年度末に比べ669,382千円増加いたしました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ71,388千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益520,296千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しに関しましては、新型コロナウイルスの影響により、当社のアドセンス収益や広告収益は国内企業の広告出稿の自粛などの影響を受ける可能性があります。また、予定していたイベントの中止に伴い、イベント開催に伴うチケット収入や関連グッズの売上（以下、イベント関連）が影響を受けております。こうした外部環境を考慮し、2019年7月12日に公表した2020年5月期連結業績予想を修正しております。

具体的には、2020年5月期第4四半期に以下の想定を反映することで業績予想を策定しております。

- ・アドセンス収益および広告収益に関しては、4月初旬時点の4月および5月の売上見通しを20%減額。
- ・イベント関連に関しては、第4四半期の売上をゼロと想定。
- ・緊急事態宣言期間のクリエイター特別支援金を4月の費用として反映するとともに、緊急事態宣言の期間延長の可能性を鑑み、5月の費用にも反映。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,109,000	2,503,891
受取手形及び売掛金	1,695,006	2,003,360
有価証券	40,349	29,270
商品	79,009	128,475
仕掛品	6,052	174,282
貯蔵品	1,422	1,670
未収消費税等	681,296	609,639
その他	97,590	145,902
流動資産合計	4,709,726	5,596,492
固定資産		
有形固定資産	146,116	310,559
無形固定資産		
のれん	355,255	294,929
その他	99,303	139,513
無形固定資産合計	454,559	434,443
投資その他の資産		
投資有価証券	221,040	713,638
敷金及び保証金	592,118	908,126
その他	182,206	259,916
投資その他の資産合計	995,365	1,881,682
固定資産合計	1,596,041	2,626,684
資産合計	6,305,768	8,223,176
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,455,622	1,530,665
1年内返済予定の長期借入金	313,248	648,612
未払法人税等	324,817	105,309
賞与引当金	211,220	176,522
役員賞与引当金	—	23,300
その他	753,693	1,194,757
流動負債合計	3,058,601	3,679,168
固定負債		
長期借入金	406,752	1,031,289
その他	—	2,922
固定負債合計	406,752	1,034,211
負債合計	3,465,353	4,713,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,366	780,754
資本剰余金	678,366	749,754
利益剰余金	1,448,736	1,969,033
株主資本合計	2,836,469	3,499,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,145	△506
その他の包括利益累計額合計	△1,145	△506
新株予約権	5,090	10,761
純資産合計	2,840,414	3,509,796
負債純資産合計	6,305,768	8,223,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2019年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2020年2月29日)
売上高	13,493,827	16,767,029
売上原価	9,738,507	12,036,399
売上総利益	3,755,319	4,730,629
販売費及び一般管理費	2,758,249	3,706,917
営業利益	997,070	1,023,711
営業外収益		
受取利息	265	208
有価証券売却益	2,611	1,457
還付加算金	—	866
先物取引決済益	—	1,186
オプション取引決済益	1,994	—
その他	903	914
営業外収益合計	5,775	4,632
営業外費用		
支払利息	1,288	2,109
先物取引決済損	1,231	—
オプション取引評価損	1,125	—
為替差損	468	4,042
その他	903	2,920
営業外費用合計	5,018	9,073
経常利益	997,827	1,019,270
特別損失		
本社移転費用	—	115,700
投資有価証券評価損	—	109,549
その他	—	25,891
特別損失合計	—	251,142
税金等調整前四半期純利益	997,827	768,128
法人税、住民税及び事業税	409,289	325,824
法人税等調整額	△29,928	△77,992
法人税等合計	379,360	247,831
四半期純利益	618,466	520,296
親会社株主に帰属する四半期純利益	618,466	520,296

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2019年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2020年2月29日)
四半期純利益	618,466	520,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△319	638
その他の包括利益合計	△319	638
四半期包括利益	618,147	520,935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	618,147	520,935
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(イベント中止による影響)

新型コロナウイルスの影響により、第4四半期に実施予定であった一部のイベントの中止が決定されたことに伴い、会場費用やチケットの払い戻し等に関わる費用が今後発生する見込みです。

このような外部環境が続くことを前提に、実施の可否を決定していないものも含めた第4四半期中の全てのイベントを実施しない場合、第4四半期連結会計期間における損失は現時点で37百万円程度を見込んでおります。

(多額な資金の借入)

当社は2020年4月3日開催の取締役会において資金の借入を行うことを決議し、下記の通り借入を実行いたしました。

1. 株式会社三井住友銀行

- | | |
|------------|---------------------------------|
| (1) 契約形態 | 当座借越契約 |
| (2) 借入の用途 | 運転資金 |
| (3) 借入金額 | 1,000,000千円 |
| (4) 借入条件 | 変動金利 |
| (5) 借入実行日 | 2020年4月7日 |
| (6) 返済期限 | 2020年4月30日 (以降更新し、最長2021年2月26日) |
| (7) 担保等の有無 | ありません |

2. 株式会社みずほ銀行

- | | |
|------------|-----------|
| (1) 契約形態 | 当座借越契約 |
| (2) 借入の用途 | 運転資金 |
| (3) 借入金額 | 500,000千円 |
| (4) 借入条件 | 変動金利 |
| (5) 借入実行日 | 2020年4月9日 |
| (6) 返済期限 | 2021年4月9日 |
| (7) 担保等の有無 | ありません |